

春の陽射しがまぶしい今日この頃、みなさまには公私ともにコロナウイルス対策に追われる日々をお過ごしのことと思います。そんな中、2019 年度最後の「養成所ニュースプラス」をお届けする日がやってきました。

お知らせ

○新型コロナウイルスの感染爆発を避けるため、4/10（金）まで通常業務時間を 10:00-16:00 に短縮させていただきます。

○元年度修了者（第 32 回国家試験受験対象者）に国家試験等に関するアンケートを発送しております。

アンケート集計結果は、厚生労働省への報告が義務付けられているため、必ずご回答及びご返送をお願いいたします。

※ご返送のない方には、直接お電話等で伺う場合があることをご了承ください。

※国家試験の個別の可否状況につきましては、ご本人からの報告がない限り、本養成所での把握が難しいため、次年度以降試験に合格された方も必ず本養成所までお知らせください。今回、可否が変わった方もご一報ください。

■Test Info

国家試験に関する情報をお届けします

・第 32 回国家試験合格発表

詳しくはこちら→<http://www.sssc.or.jp/index.html>

◇概要◇

受験者数 39,629 人

合格者数 11,612 人

合格率 29.3%

さらに詳しくはこちら（厚生労働省 HP）→https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10128.html

・日本ソーシャルワーク教育学校連盟より国家試験過去問等のご案内です。

詳しくはこちら→<http://www.jaswe.jp/index.html>

■Plus Info

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しています。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>

■Plus Column

【明けない夜はない】

「国家試験、お疲れ様でした」…と送信してからひと月余りの間に、世界は大きく変わりました。

イベントの自粛に始まり、ほぼ全国での休校措置、オリンピック・パラリンピック大会の延期、外出自粛要請…

新型コロナウイルスの拡散は、予想もつかない事態をもたらしていますが、開発やグローバル化に伴う環境問題として捉えれば、ある程度、予測されたことなのかもしれません。改めて、国連の「SDG s 持続可能な開発目標」の意味を考えさせられます。

世界の人口が激減したといわれる中世のペスト大流行に遡るまでもなく、人類は何度も疫病の流行を経験しています。

第二次大戦直後の日本も、赤痢、日本脳炎、ポリオなどの伝染病によって多くの人が命を落とし、後遺症に悩まされました。敗戦国で被援助国だった日本は、世界から食料やインフラ整備の援助を受け、疫病とも闘いながら 1964 年東京オリンピックを迎えたのです。

その時はもちろん、それよりずっとずっと前から現在に至るまで、多くの名もなきソーシャルワーカーたちが、人々の

生活向上のために尽力し続けてきたことを忘れてはなりません。

どんな状況でも人々の暮らしは続き、状況が困難であればあるほど、福祉課題の重要性は増していきます。ソーシャルワークへの期待は高まり、私たちの役割も大きくなっていくことをしっかり受け止めて、冷静に状況判断をしていきましょう。

今回、サクラが咲いた方、合格おめでとうございます。国家資格の登録を終えたら、必ず日本社会福祉士会に入会して、社会福祉士としてのスタートラインに立ってください。これからも色々な事を学び、共に成長していきましょう。

来年、サクラを咲かせる予定のみなさんは、もう一度、勉強する機会を得たことを前向きにとらえて、新たな気持ちで一緒に進んでいきましょう。養成所はみなさんを支えています。

『2019年度養成所ニュースプラス・Plus Column』は、今号が最終となります。半年余りの間、みなさん、ひとりひとりのお顔を思い浮かべながら取り組んできました。

「毎週、金曜日を心待ちにしていた」「モチベーション維持に役立った」「メッセージにとっても励まされた」「社会福祉士としての資質向上に役立つ内容だった」等々

たくさん温かい言葉をいただきました。本当にありがとうございます。

ご愛読いただいたことに心からの感謝をお伝えし、また、どこかでお会いできることを楽しみにしながら、筆を置きたいと思います。どうかみなさま、コロナにも負けることなく、お元気で活躍ください！！

○31期生の方は、今後も事務連絡等を配信しますので、再登録の必要はありません。31期以外の方で引き続き、配信を希望される方は、ホームページから改めてご登録ください。

○次年度以降、国家試験の合否については、ご本人からの報告がない限り、本養成所で把握することができません。国家試験に合格された方は、必ず養成所までご一報ください。

■Back Number

過去のバックナンバーはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus